



祝150周年 東彼杵町立彼杵小学校 学校だより

校訓：「強く 正しく 朗らかに」

学校教育目標：「ふるさとに愛着を持ち、心豊かにたくましく生きる彼杵っ子」

今年の合い言葉 「もっと！よく学び よく遊べ」

令和6年1月10日

NO. 41

校長 白水 聡

3学期始業式

令和6年がスタートしましたが、能登半島の地震や飛行機の事故など、元日から悲しい報道がなされています。始業式でも子供たちに、「いま自分たちにできることは何か？できる備えはどんなことか？おうちの人とも話し合ってみてください。」と伝えました。ぜひ、災害等の非常時に命を守るための動き方について、再度確認されてみてはいかがでしょうか。



2学期の終業式には2年生の古〇〇空さん・山〇〇夏さんが立派に児童代表挨拶を行いました。この日は4年生の明〇〇大さんと山〇〇〇奈さんが今後の目標などを発表しました。一生懸命頑張ろうとする姿が見られ、みんなすばらしかったです。

「1月は行く・2月は逃げる・3月は去る」という言葉通りに、あっという間に時が過ぎる3学期です。毎日の健康管理に努めながら、自分の立てた目標に向かってチャレンジし、楽しく笑顔の多い学校生活を送ってほしいです。

今年もよろしくお祈りします！

野球しようぜ！

ニュースでも話題になっていますが、大谷翔平選手からのグローブが本校にも届きました。同封されていた大谷選手からの手紙には次のように書いてあります。（一部抜粋）

「…私はこのグローブが次の世代に夢を与え、勇気づけるためのシンボルとなることを望んでいます。それは野球こそが、私が充実した人生を送る機会を与えてくれたスポーツだからです。このグローブを学校でお互いに共有し、野球を楽しんでもらうために、このメッセージを伝えていただければ幸いです。…」



最後に「野球しようぜ。」と結ばれていました。

さっそく子供たちにも始業式で紹介したところ、目を輝かせながら見ていました。現在、校長室の前に置いて、だれでもさわったり使ったりできるようにしています。

「小さい夢や習慣が大きな夢を実現させる」という大谷翔平選手の言葉を胸に、夢や目標を掲げて、日々の振り返りをしながら生活するよう願っています。

ありがとうを伝えよう

1年のしめくくりである3学期には、お世話になった教室、友達、先生、地域の方々、家族…など、たくさんの人やものに、感謝の気持ちを伝えることができるといいなと思います。あいさつや言葉、奉仕活動、作文など、その伝え方はさまざまでしょう。今後、各学級の実態に応じた取組を期待しています。

2月10日（土）には150周年記念式典が予定されています。（9時開式）

ここでも、彼杵小学校を支えてくださっているすべての方々への感謝の気持ちが表れる会になるといいなと思っています。